

のことである。なお、当地は兵庫県で初めて本種が採集された場所でもある。

佐藤邦夫氏が本誌で述べられたように²⁾、本種は低山地に広く分布している種であろう。平地から低山地で、盛夏の夕方から夜間にコナラの新しい倒木に注意することにより、今後各地で記録が増えていくことと思われる。

参考文献

- 1) 永幡嘉之(1994) 但馬における甲虫数種の採集記録, IRATSUME18:56-57.
- 2) 佐藤邦夫(1993) ナガフトヒゲナガゾウムシについて, IRATSUME17:79-80.

キイロシリブトジョウカイを美方町で採集

永幡 嘉之

キイロシリブトジョウカイ *Yukikoa wittmeri* は、一般に少ない種であるといわれている。但馬では、すでに佐藤(1993)により、扇ノ山山系の温泉町霧ヶ滝での記録が報告されたが、このたび美方町で本種を採集したので報告する。

1 ex., 兵庫県美方郡美方町小代溪谷, 5-VI-1994, 永幡嘉之
草上に静止していた個体を採集した。

参考文献

佐藤邦夫(1993) キイロシリブトジョウカイを温泉町で採集,
IRATSUME17:76.

